

細谷清吉（歴史研究家）

町の年代記 第4回

細谷右馬助秀国（十一）～五位堂墓地～

清和源氏・新田氏一族の細谷右馬助秀国入道弘林が、聞いた龍宮山觀音院泉福寺と丹後國龍神社から勅請した龍宮神社については、前に述べました。その没年についても明らかではあります。が、前に述べました。その墓地についても、今は影をともどいています。五位堂は、秀国の官位を示すお堂と言ひ、御影堂のことと言う說もあります。

秀国のお堂所は、細谷館の南にあり、現在は足利赤坂岩県道に分断され、東に跨越して、どう地名が残つていますから、広大な墓地だったと思われます。

西に上層階級組合は白樺派です。大木は根柢のところで四本あります。枝葉の巨木で、樹の歴史を物語る五位堂は茅葺城郭でした。年代を経つと、五位堂は茅守も住んでいました。旧田舎は阿弥陀如来像を安置し、先祖供養が置かれています。

家の富貴な氣氛があつたので、五位堂の北西に、家富貴な氣氛があつたので、五位堂の北西に、
山を覆い、東には五位堂の北西に、
わたり七メートル、高さ九十七センチ
に分かれ、目通りの太さはそれを
五六〇・〇九二、〇・六三メートルを
広がりは東西・南北が七十七メートル
勢は旺盛、まさに細谷館と五位堂
であります。
とともに建立されたと思われま
し、昭和四十二年で、留守居を兼ねた
革の大きな堂で、留守居を兼ねた
ました。堂内に弘林入道秀國の靈
代々の靈牌が納められていました。
の金色の石像と千体仏の木像が安

〔奉新〕 造立阿弥陀如來千一休仏 為後生菩提也
〔仏師〕 江戸小伝馬町 高山彦兵衛 本尊仏師 浅草 石屋源太郎 同 彩仏師 木崎村 吉田兵部
元禄十五年（一七〇二） 卯月 八日
〔施主〕 上野国邑賀郡�貫庄 笠塚村 細谷
与惣左衛門 吉宗 八十五才
〔導師〕 丹波吉村龍泉院 九世 碧天大和尚 敬白
とあります。
これは吉宗が安樂な極楽往生のため、新しく造立安置したもので。これから御影堂と呼ばれたのでしよう。



五位堂の大古木自櫻

町に緑が増えますよ



4月17日、役場庁舎北側駐車場で緑化苗木の無料配布が行われました。この日、用意された苗木は200本のブルーベリー。これは、緑化推進活動の一環として毎年行っているもので、緑の募金の補助を受けて用意されました。会場では、緑の募金も呼びかけながら配布が行われました。



4月6日、町内の保育園で入園式が行われました。この日、お父さんやお母さんに手を引かれ、入園式に参加した園児たちは、105人。これから、園児たちの新しい保育園生活がスタートします。中央保育園では、入園した園児たちに年長の園児たちが、おゆうぎを披露していました。

心と体にいやし効果抜群



フォトパレット

皆さんのお近くで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報を「広報おうら」編集部まで、お気軽に寄せください。■ 47-5007

PHOTO PALETTE

4月4日、多々良沼公園

周辺でクリーンハイクが行われました。これは毎年、クリーンハイク多々良沼実行委員会が中心になって企画している。参加した約400人の皆さんは、沼内にいた約1.5トンのごみを收集。小方玲奈さん（十三軒・27区）は、「友達と一緒に初めて参加して、たくさんのごみを拾いました。足がぬかるるにはまって大変でした。来年も参加したいと思います」と話していました。

ちょっと待ってあと少しで取れるから

